

令和5年度 川越市 交通シンポジウム

アンケート結果 報告書

令和6年2月

川越市 都市計画部 交通政策課

【アンケート結果】

アンケート回収数 94 枚

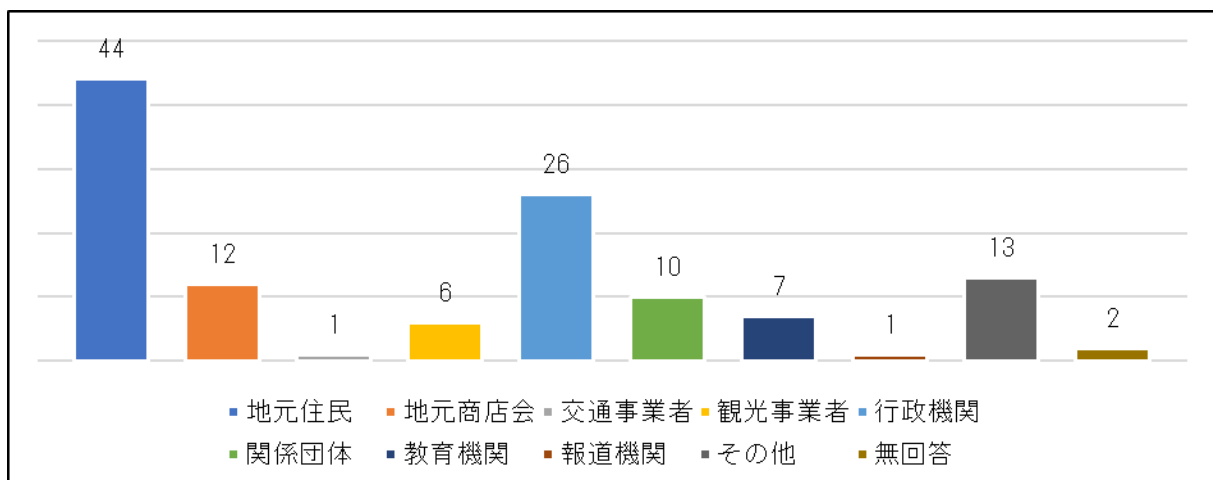
問 1. あなたは以下の項目に該当しますか。(複数回答可)

1. 地元住民
2. 地元商店会
3. 交通事業者
4. 観光事業者
5. 行政機関
6. 関係(観光・産業・まちづくり等)団体
7. 教育機関、
8. 報道関係
9. その他

回答数

1. 44 2. 12 3. 1 4. 6 5. 26
6. 10 7. 7 8. 1 9. 13

回答総数 120 (無回答 2)



問 2. あなたの性別についてお伺いします。

1. 男性
2. 女性
3. その他

回答数

1. 79 2. 14 3. 0

回答総数 93 (無回答 1)

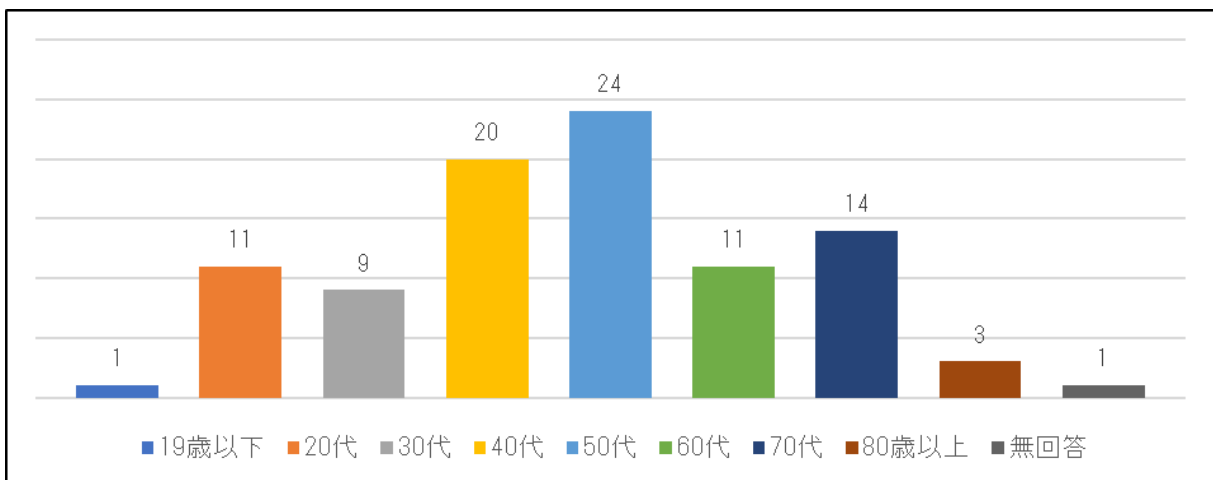
問 3. あなたの年齢についてお伺いします。

1. 19歳以下 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代
6. 60代 7. 70代 8. 80歳以上

回答数

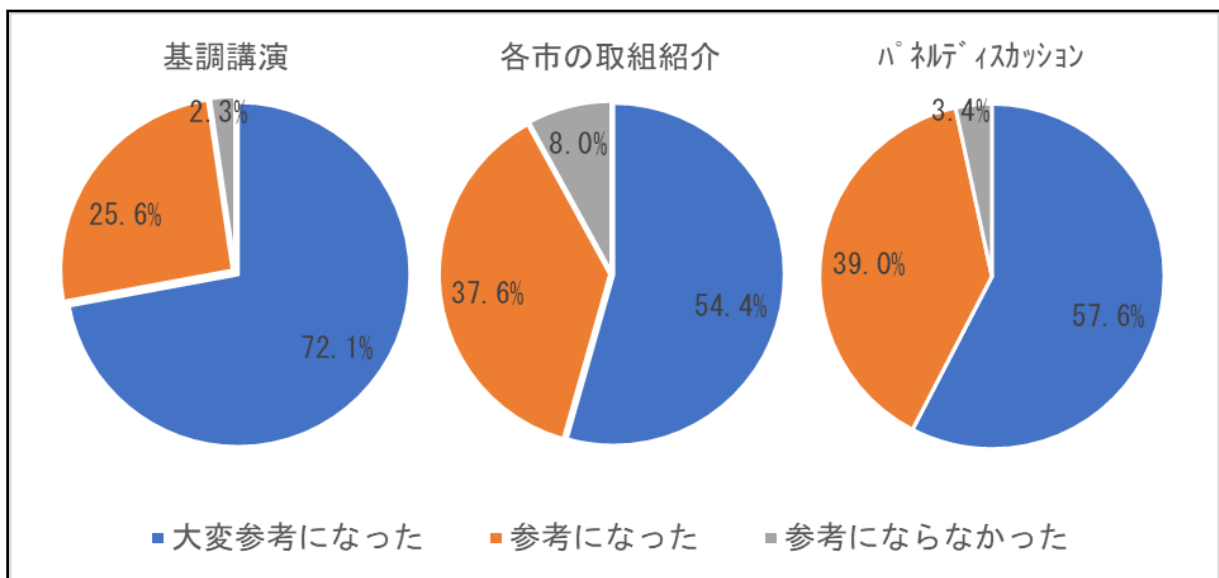
1. 1 2. 11 3. 9 4. 20 5. 24
6. 11 7. 14 8. 3 9. 1

回答総数 93 (無回答 1)



問 4. 本日の講演の感想についてお伺いします。(基調講演等)

1. 大変参考になった 2. 参考になった 3. 参考にならなかった

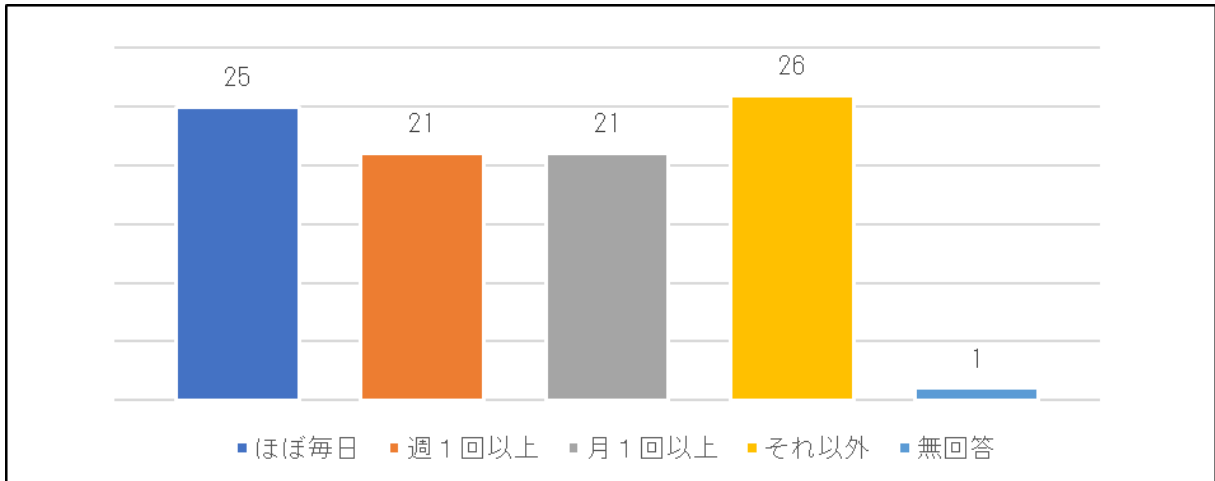


問5. どの程度の頻度で一番街を利用しますか。

1. ほぼ毎日 2. 週1回以上 3. 月1回以上 4. それ以外

回答数

1. 25 2. 21 3. 21 4. 26 回答総数 93 (無回答 1)



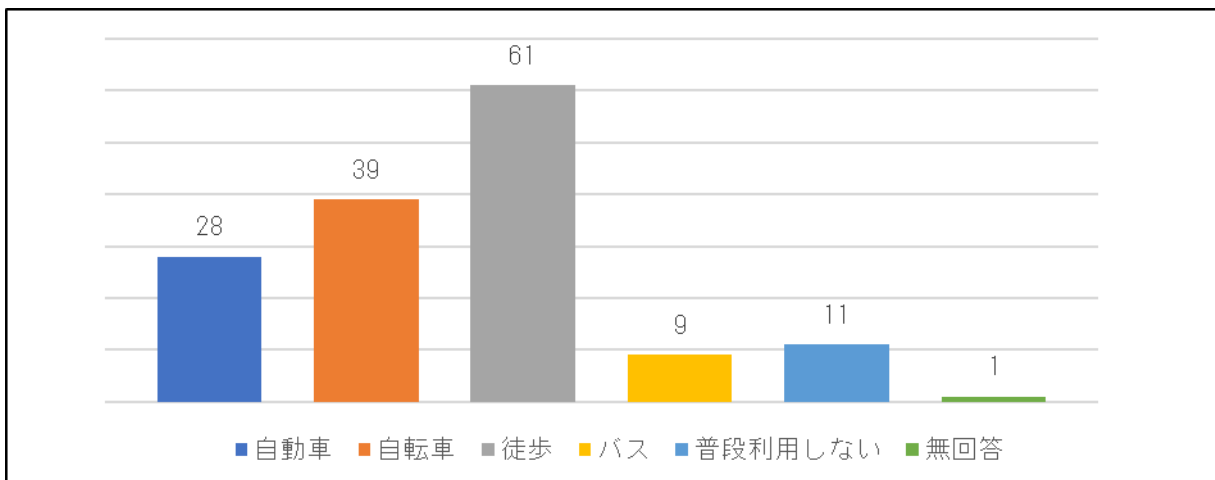
問6. 普段一番街をどのような交通手段で利用しますか。(複数回答可)

1. 自動車 2. 自転車 3. 徒歩 4. バス 5. 普段利用しない

回答数

1. 28 2. 39 3. 61 4. 9 5. 11

回答総数 148 (無回答 1)



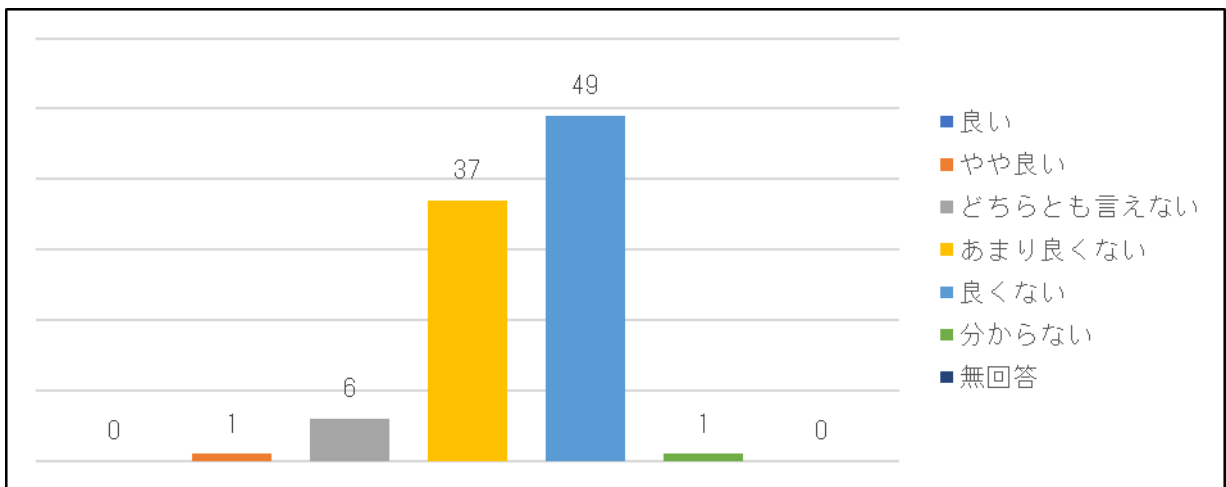
問 7. 現在の一番街の交通環境をどう思いますか。

1. 良い 2. やや良い 3. どちらとも言えない
4. あまり良くない 5. 良くない 6. 分からない

回答数

1. 0 2. 1 3. 6 4. 37 5. 49 6. 1

回答総数 94 (無回答 0)



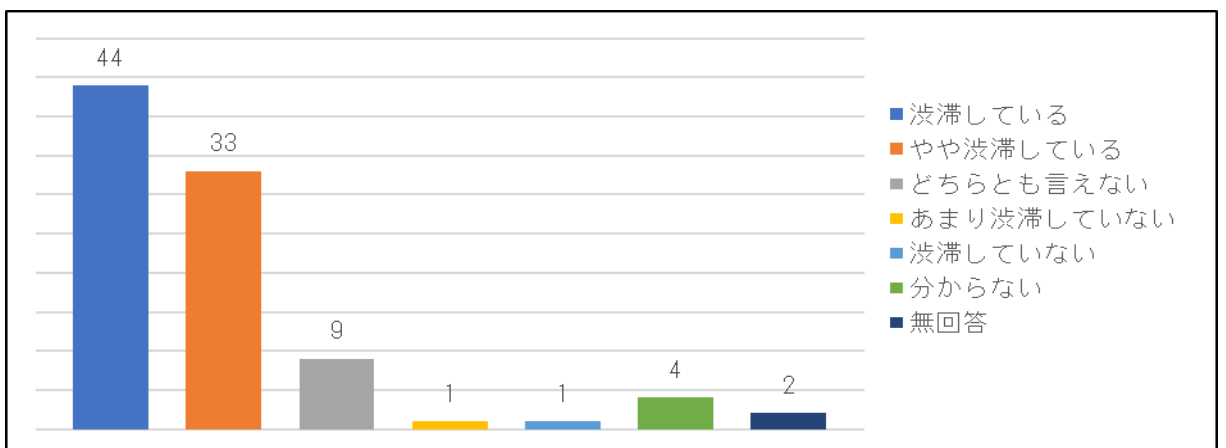
問 8. 一番街周辺の主な道路は、市内の他の道路と比べ混雑していると思いますか。

1. 渋滞している 2. やや渋滞している 3. どちらとも言えない
4. あまり渋滞していない 5. 渋滞していない 6. 分からない

回答数

1. 44 2. 33 3. 9 4. 1 5. 1 6. 4

回答総数 92 (無回答 2)



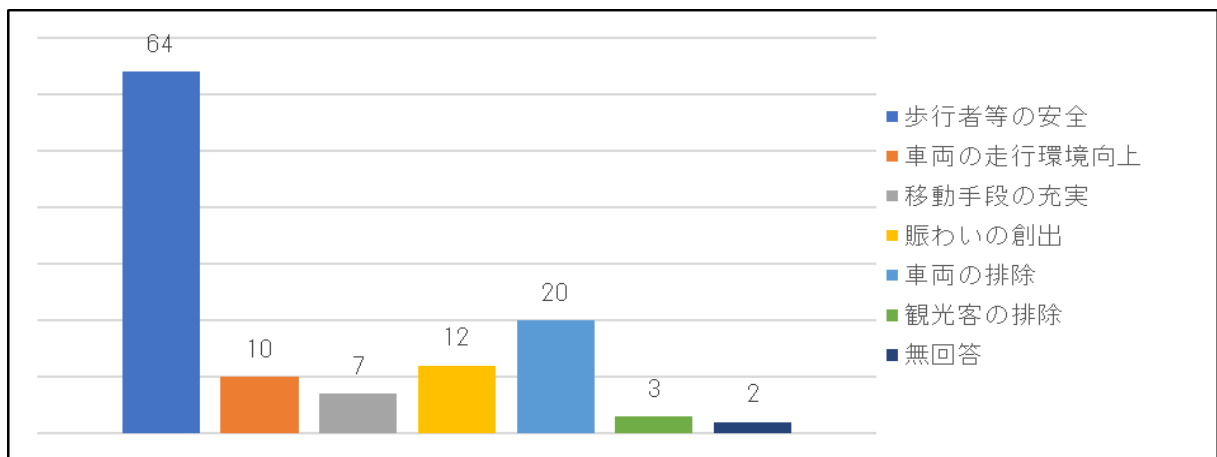
問 9. 一番街周辺の交通を考えるうえで、最も大切なことは何だと思えますか。

1. 歩行者等の安全 2. 車両の走行環境向上 3. 移動手段の充実
4. 賑わいの創出 5. 車両の排除 6. 観光客の排除

回答数

1. 64 2. 10 3. 7 4. 12 5. 20 6. 3

回答総数 116 (無回答 2)



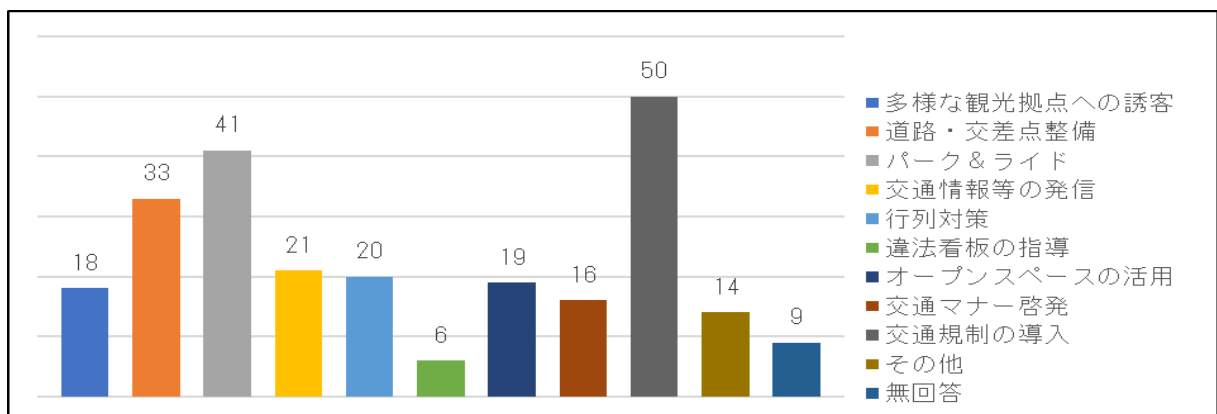
問 10. 一番街周辺の交通対策として、今後どういった取組を実施していくべきだと思えますか。(複数回答可)

1. 多様な観光拠点への誘客 2. 道路・交差点整備 3. パーク&ライド
4. 交通情報等の発信 5. 行列対策 6. 違法看板の指導 7. オープンスペースの活用
8. 交通マナー啓発 9. 交通規制の導入 10. その他()

回答数

1. 18 2. 33 3. 41 4. 21 5. 20 6. 6

7. 19 8. 16 9. 50 10. 14 回答総数 238 (無回答 9)



問 11. 一番街周辺の交通のあり方を検討する際、あなたは参加したいと思いますか。

1. 積極的に参加したい。
2. 求められれば参加しても構わない。
3. 参加する気はない。

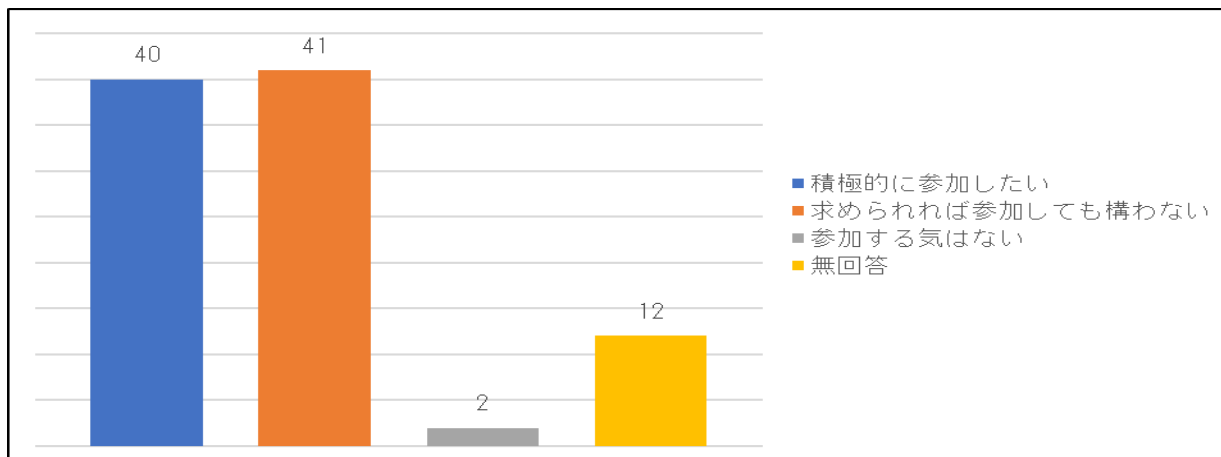
回答数

1. 40

2. 41

3. 2

回答総数 83 (無回答 12)



(アンケート結果分析)

- ・ 一番街の交通環境について、回答者の9割以上が「良くない」または「あまり良くない」と考え、また、周辺道路の渋滞についても、8割以上が「渋滞している」「やや渋滞している」と考えており、何らかの改善が求められています。
- ・ 回答者の約7割が「歩行者の安全」が最も大切だとしており、交通対策を考えるうえで「安全」が最も重要なキーワードとなります。
- ・ 一番街で行うべき交通対策について、回答者の約6割が「交通規制」を挙げ、約5割が「パーク&ライド」、約4割が「道路・交差点整備」を挙げており、安全対策や渋滞対策に直接的に繋がる取組が特に望まれています。
- ・ 交通のあり方を検討する際に参加を望むかについて、回答者の約半数が「積極的に参加したい」としており、「求められれば参加しても構わない」を含めると約98%が参加の意思を示し、今後、交通対策の検討を進めるうえでは、積極的に市民参加を呼び掛けていくことが重要と思われます。

(自由意見について) ※以下は主な回答 (括弧内は回答件数)

○道路・交通規制に対する考えについて

- ・「安全より重要なものはない」等、安全対策の実施を求めるもの (6)
- ・交通規制の実施 (歩行者天国・一方通行) (6)
- ・シェアド・スペースの導入検討 (4)
- ・「ほこ道」の実施 (3)
- ・人中心 (歩行者優先・人と公共交通) の道づくりをすべき (2)
- ・渋滞を何とかしてほしい (2)
- ・バスの一方通行化の実施 (2)
- ・市民生活や生活交通をもっと考えて欲しい (1)
- ・トランジットモールの実施 (1)
- ・道路だけでなく面的な検討 (1)
- ・歩車共存可能な交通量を超えている (1)

○道路整備、駐車場整備、パーク&ライドについて

- ・パーク&ライドの実施・充実 (3)
- ・市内循環線、東京川越線の早期整備 (2)
- ・L R Tの整備等 (2)
- ・郊外型駐車場の充実 (1)
- ・駐車場が分かりにくい (1)

○ソフト対策 (観光客分散化、情報発信、税) 等

- ・観光客の分散化、回遊性の向上の仕組みづくり (3)
- ・観光客への課税やロードプライシングの検討 (3)
- ・カーナビで一番街の案内を除外 (2)
- ・情報発信やP Rの充実 (2)

○検討の進め方や市民と行政のあり方等

- ・住民側が主体 (行政は後方支援) (4)
- ・地域住民との対話を積極的にとって欲しい (4)
- ・地域共通のビジョンを持つべき (2)
- ・観光客の声も聴くべき (2)
- ・若者の参加、意見を聞くことも重要 (2)
- ・川越は「歩いて楽しむまち」というキャッチフレーズ (1)
- ・小中学校の出前講座や現地講座の実施 (1)
- ・今後の市の取組に期待 (1)
- ・行政は行動を起こして欲しい (1)
- ・縦割りを止め、庁内で連携して欲しい (1)
- ・行政が考える問題点・解決策が、地域住民が求めるものが合わない (1)
- ・代表者だけでなく、地域全体に広く聞くべき (1)

○シンポジウムについて

- ・内容 (基調講演、他市の取組、パネルディスカッション) が良かった・参考になった (23)
- ・パネルディスカッションをもっと聞きたかった (2)
- ・市の話が聞きたかった (1)
- ・ゲストに話を聞きたかった (1)